現在の組合は、組合員の生活を守り、生存権を確保するものであり、それはサンディカリズムの二重の意味の運動組合がもつている動向である。

運動組合は現在の生存を守り、世界の平和を考へると、新しい組織を作り、それは不健全な社会をなくしてゆくこと。

我々は事業の経営、資本の経営に対抗して、その経営をも向けるべきが、労働者をも愛するかを

客観的にも合理的観念をもつ社会的意義を把握して進歩的な

その意味から佐藤氏を送し、本生の第一歩